

別記様式第2号

会議の概要報告

会議の名称	佐野市子ども・子育て会議
1 開催日時	令和6年2月7日（水） 10時00分～11時30分
2 開催場所	第2植野こどもクラブ室
3 委員等の人数	19人
4 出席委員等の人数	11人
5 議題	① 特定教育・保育施設の利用定員の設定について 【資料1】 ② 令和6年度以降の子ども・子育て会議について 【資料2】
6 会議の公開・ 非公開の区分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開 一部公開・非公開の理由
7 傍聴者の数	0人
8 会議資料の名称	<資料1> 特定教育・保育施設の利用定員の設定について <資料2> 令和6年度以降の子ども・子育て会議について
9 会議の概要 (発言の要旨)	① 令和6年度より、市内2園が認定こども園化すること、 その後の定員の話等について説明。 (意見) 少子化が進んでいる中で認定こども園化がどんどん進んでいくと、他の認定区分を取り合うようになってしまっているのではないか。保護者にとって良い方向に進んでいくことは良いことだしわかるが、きちんと市で人数調整などをしてもらい、きちんと各園が運営を継続できるような対策を進めて欲しい。 (意見) 小規模保育の運営の継続と定員とをきちんと調整をしていかないと、小規模園の運営は厳しくなる。上手く調整し、質と量の充実の両面から進めて欲しい。

(意見)

佐野市全体で、様々な家庭の支援をしていく必要がある。公立民間で協力して様々なニーズに対応できるような体制づくりを進めていく必要がある。

(回答)

民間施設は、現在 99%となっており、空き施設があるとしても、通勤等の保護者ニーズを踏まえ、今回の人数設定をしている。今後の調整について、検討をしていく。また、公立園については、整備運営計画を基に統廃合を行っていくが、少子化の状況を見ながら調整を図っていく必要があると考えている。

② 令和 6 年度以降の子ども・子育て会議について

令和 6 年度末で「第 2 期佐野市子ども子育て支援事業計画」が計画期間を終えることに加え、1 2 月には「こども大綱」が国から示され、市町村こども計画の策定が求められていることから、次年度策定する計画を「佐野市こども計画」として、策定する旨、また、策定の検討にあたり、佐野市こども子育て会議で検討を進めたい旨説明、承認された。

(意見)

こどもと触れ合うことはすごく楽しいことである。園バスの運転手をしていたが、こどもがすごく減ったという印象はある。

(意見)

出生が減っているのも問題かもしれないが、今生きている子どもたちが自殺などで命を落とさないような取組も併せて進めていく必要がある。

(意見)

今のこどもたちは、学校でタブレット端末が配られているからか、鋭い意見を言ってくれる。それにどのように答えていくかが重要である。

(意見)

意見を聴く場として、児童館をより活用して欲しい。小さなことから意見を出していくと、多くの意見が出てくるようになると思う。

	(意見) 0 人から 1 人も重要だが、1 人から 2 人を出生するような取組も進めていく必要がある。
10 その他	